

事務事業名		グループホーム・ケアホーム整備事業補助金		所属部	健康福祉部	所属課	長寿障がい福祉課
総合計画体系	政策名	(Ⅲ)地域で支えあう暮らしづくり《保健・医療・福祉》		所属G	障がい者福祉グループ	課長名	内田 孝夫
	施策名	(19)障がい者福祉の充実		担当者名	野々村達志	電話番号	0854-40-1042 (内線) 3617
	目的:対象	市民	意図	日常生活を支障なく、いきいきと安心して暮らす。			
	基本事業名	(054)自立と社会参加の促進		予算科目	会計 款 大事業 大事業名 0 1 1 5 0 1 項 目 中事業 中事業名 0 5 4 5 6 5	障がい者福祉総務管理事業 グループホームケアホーム補助事業	
目的:対象	障がいがある市民		意図	社会参加できるようにする。			

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (20 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
障がい者に対する支援が施設から在宅へ移行する流れのなか、グループホーム等のサービス基盤が不足するため、事業者に対して施設整備費用の一部を補助し基盤整備を推進する。

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	25年度実績(25年度に行った主な活動) グループホーム整備 1カ所。 (雲南ひまわり福祉会)	26年度計画(26年度に計画する主な活動) 平成26年度実施計画なし。			
	② 活動指標	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
	ア 補助金交付額	千円	3,947	4,225	5,000	0
	イ					
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
	雲南市内に障がい者グループホーム・ケアホームを整備する事業者。	ア 補助金交付箇所数	件	1	1	1	0
	イ						
	ウ						
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)	
障がい者グループホーム・ケアホームの基盤整備の推進。	ア 補助金交付箇所数	件	1	1	1	0	
イ							
ウ							

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (25年度決算)	② コストの推移	単位	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(計画)
補助金	財源内訳	千円				
①グループホーム・ケアホーム新築工事 (雲南ひまわり福祉会) 5,000,000円	国庫支出金	千円				
	県支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円	3,947			
	一般財源	千円		4,255	5,000	0
	事業費計 (A)	千円	3,947	4,255	5,000	
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	
	延べ業務時間	時間	96	96	96	
	人件費計 (B)	千円	378	376	374	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	4,325	4,631	5,374	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
障がい者に対する支援が施設から在宅へ移行する流れの中、雲南市障がい者福祉計画に基づき、グループホーム等不足するサービス基盤の整備を進めている。	グループホーム・ケアホームに整備に補助。	補助制度の強化が求められている。

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒		
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？			
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？			
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒		
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？			
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	基盤整備については、民間事業者の整備によるしかなく、事業者の計画を支援するほかない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない			
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由	民間事業者による整備が停滞するおそれがある。
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有			
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由	
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	類似の事業はない。		
A 目的 妥当性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	補助要綱に基づき交付しているが、削減を図るには補助率の削減を図るほかなく、民間事業者による整備に影響をきたすおそれがある。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
B 有効性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		理由	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	正規職員によるほかなく、削減はできない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
C 効率性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	雲南市の交付要綱に基づく交付であり、公正である。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)	
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
		B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
		C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
		D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
		障害者総合支援法施行による、グループホーム等への移行を期限内に完了できたが、サービス基盤が不足する現状は続いているので、継続的な取り組みが必要とされている。		

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		② 改革・改善による期待成果																								
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)		<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																						
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持		●	×																						
	低下		×	×																						
雲南市障がい者福祉計画に基づき、今後も計画的整備を支援する。		廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。																								